

自由国民新聞

JIYU-KOKUMIN SHINBUN

2021(令和3)年
8月20日
創刊第2号

発行所：自由国民連合
〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町
2-15-9-901
電話：03-6661-7828
FAX：03-6661-7829

共産2議席減「オール沖縄」衰退

沖縄県那覇市議選 自民・保守勢力の台頭



当選を喜ぶ、自民党公認の新人、外間有里候補陣営
(7月11日、那覇市内選対事務所)

秋に予想される衆議院選挙の沖縄一区の行方を占う那覇市議会議員選挙(定員40人、立候補者63人)の投票率が7月11日行われ、これまで7議席を確保して「オール沖縄」をリードしていた共産党が2議席を失い、自民党は現有の6議席から10議席に躍進した。投票率は46.40%で、補選を除き日本復帰後、最低だった。(那覇市=結城悟)

今回選挙では、共産党ら「オール沖縄」勢力の現市長与党が現有15人から1人を減らし14議席となった一方で、自民党ら野党は19人が当選、現有の13議席から6議席を増やした。この結果、2017年の前回から4年間で「オール沖縄」の衰退ぶりがさらに顕著となった。

野党勢は、自民党10人、公明が7人全員当選し、自公で17人。「保守系中立議員4人が当選後、自民党に復党または入党を希望している」(県連関係者)と言われ、それが

実現すれば自公で過半数の21議席を確保でき、那覇市の議会運営の主導権が、これまでの「オール沖縄」勢力から政権与党の自公に移ることになる。

自民党が今回、公認12人、推薦1人の13人候補者を立てたのは、「票が割れるので候補者10人程度でいいのではないか」(自民党県連関係者)と反対した県連の主張を押し切った、沖縄第一区選出の代議士・国場幸之助氏の衆議院選に向けた強い決意の表れだった。国場氏は、手元の選挙結果票に

那覇市議選 党派別当選者数

党派	2021	2017	増減
自民	10	7	+3
公明	7	7	0
共産	5	7	-2
立民	3	—	+3
社大	2	2	0
にぬふあ	1	—	+1
社民	2	3	-1
維新	0	2	-2
無所属	10	12	-2

今回の選挙を得票数で見ると、自民は2万5254票で、前回の1万8080票に対し、

この状況に対し、国場氏は「那覇市は、もともと自公の発祥の地ですから、何としても自公の主導権を取り戻さなければならぬ」と常々考えてきた。それが今回実現した」と語り、その顔に少し笑みが見えた。

「翁長派」は那覇市議会で皆無に等しくなった。「翁長県政を継承する」として「オール沖縄」勢力を味方にして当選した玉城デニー知事にとつて、来年9月に予定されている知事選挙に暗雲をもたらす結果となった。

「翁長派」は那覇市議会で皆無に等しくなった。「翁長県政を継承する」として「オール沖縄」勢力を味方にして当選した玉城デニー知事にとつて、来年9月に予定されている知事選挙に暗雲をもたらす結果となった。



街宣のポイン
トは、「オール
沖縄」とその要
を自認する日本
共産党の欺瞞性
と危険性を分か
りやすく説き、
沖縄那覇の県民
市民の自由と独

沖繩那覇市は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下であり、街はいつもより人通りが少なく、静かになっていましたので、その分、街宣のスピーカーの声は広く良く響き、大勢の選挙民の耳を奪いました。

「那覇選挙」今回那覇市議選で、保守勢力の団結を呼びかける自由国民連合が6月5日から21日間にわたり、県庁、那覇市役所周辺を中心に「オール沖縄」共産党を訴えて街宣活動を実施しました(写真⑤)。また、「オール沖縄」の実態を盛り込んだチラシ約5万枚を那覇市内に戸別配布も行われました(写真⑥)。

「街宣、ビラ配りで保守勢の団結を訴え 自国連の選挙活動活発に」

立と人権を護り抜くため今こそ共に立ち上がりましょう!と訴えることでした。「みんなの力で、コロナ中共ウィルスを一掃して参りましょう!」



保守関係者からは「連日街宣とビラ配布の選挙に与えた影響力は無視できない」

「市民からの共産党離れを促したのは間違いない」など高い評価を得ることができました。

日々繰り返されている尖閣諸島領海への中共人民軍配下の海警武装艦による傍若無人な侵犯行為は、沖縄県民全体に安全確保への危機感をどこよりも身近に感じさせています。その上に重ねてこの度の新型コロナウイルスは、生物兵器としての武漢のウィルス研究所で研究していたものが漏洩したものであることの訴えは、想像以上に人々の心をとらえました。

武漢の事実を隠蔽していたことが、世界に被害を拡大させ、特に親中共路線の国と地域が感染被害を強く受けることとなり、全国でも沖縄の感染被害が酷いのもそのためであり、これを招いて来た「オール沖縄」と日本共産党の責任は重大かつ、恥を知るべきことであり、それを逃れることは出来ないので。

自国連のこの活動には、全国の支援者の皆様からの多大なる浄財をあてさせていただきました。戦後76年、来年には祖国復帰50年を迎える沖縄において闘って来られた愛國愛国の志の方々の協力と、全国「自由国民連合」の同志の方々の支援に心から感謝申し上げます。

保守関係者からは「連日街宣とビラ配布の選挙に与えた影響力は無視できない」

「市民からの共産党離れを促したのは間違いない」など高い評価を得ることができました。

日々繰り返されている尖閣諸島領海への中共人民軍配下の海警武装艦による傍若無人な侵犯行為は、沖縄県民全体に安全確保への危機感をどこよりも身近に感じさせています。その上に重ねてこの度の新型コロナウイルスは、生物兵器としての武漢のウィルス研究所で研究していたものが漏洩したものであることの訴えは、想像以上に人々の心をとらえました。

武漢の事実を隠蔽していたことが、世界に被害を拡大させ、特に親中共路線の国と地域が感染被害を強く受けることとなり、全国でも沖縄の感染被害が酷いのもそのためであり、これを招いて来た「オール沖縄」と日本共産党の責任は重大かつ、恥を知るべきことであり、それを逃れることは出来ないので。

自国連のこの活動には、全国の支援者の皆様からの多大なる浄財をあてさせていただきました。戦後76年、来年には祖国復帰50年を迎える沖縄において闘って来られた愛國愛国の志の方々の協力と、全国「自由国民連合」の同志の方々の支援に心から感謝申し上げます。

正しく強く美しい日本を!!

自由国民連合

【主張】

自由国民連合総裁

阿部 正寿

爆で、日本は降伏した。

昭和二十年八月十五日、昭和天皇は『終戦の詔勅』を發布し、大東亜戦争は終了した。そして大日本帝国も終焉を迎えた。日本は何故この大戦で敗けたのか。その原因はさまざま考えられる。

国力の差、軍事力の差、資源の有無等であるが、日本敗戦の最大の要因は、軍部内の不統一と、近衛文麿内閣における共産主義者の内部工作により、日中戦争のドロ沼に引きずり込まれたことが最大の要因である。



針に誤導があり、これにトドメを刺したのがアメリカであった。

なぜ今「自由国民連合」が必要か

大日本帝国は、長い人類史の中で、天の祝福によってできたものであったが、先の大戦での戦略方

針に誤導があり、これにトドメを刺したのがアメリカであった。

た。良い面としては、自由と民主主義の導入によって、国民は自由思想を学び、経済が繁栄し、生活も豊かになった。世界第二位の経済大国にもなり、ノーベル賞受賞者が二十七人を数えるほどの科学技術大国にもなった。

戦前において五大国の一つになり、戦後はG7(先進七カ国)の一つとなった。日本が明治維新以後、世界に冠たる大日本帝国となり得たのは、人類史的使命を果たすべく、天による祝福があったからである。一部の人間はこれをアジアを侵略した悪の帝国であるとして教育されたために、そのように信じ込ま

家を共同統治することである。これとは真逆となる天皇家と国民を分離させようとする左翼理論は、全てを階級に分裂闘争させ、権力を奪おうとする共産主義の誤った論理である。

このため「自由国民連合」は次の四つの方針を定めている。

- 一、尊皇愛国
- 一、反共救国
- 一、保守団結
- 一、国際連帯

この有形無形未曾有の危機状況

戦後七十六年、日本は愛国心を喪失して来たと言っている。この克服のため、我が国は天皇家を国民の精神的支柱として結束し、国力を増強し、国軍を創設して日本は再び強大国になるべきである。

これを最も嫌うのが中国であり、それに従属姿勢を見せる隣国韓国である。美しい伝統と歴史ある私たちの国日本を護り、世界に貢献すべく発展させるためには、悪意

▼敗戦は日本にとって良かったか悪かったか

歴史にifは許されないとはいえず、結果的に見て、敗戦は日本にとって良いことと悪いことがあった。

失われ、社会全体の質が低下して国全体が崩壊に向かっている。これは米国の占領政策として、日本の弱体化を目指したからである。さらにそれを悪用した反日左翼や中国・韓国・北朝鮮等の反日工作浸透の結果である。特に日本メディアの反日化、教育界の左翼偏重化は横暴を極めていく。我々がこれを座視すれば、経

たのがアメリカであった。これにトドメを刺したのがアメリカであった。

『令和維新』の目指すもの

日本の歴史においては、「大化の改新」によって国家が成立し、「明治維新」によって日本は近代国家になった。以来百五十年、日本は

「天皇陛下のご存在のほんとうの意味、そしてその皇位を正しく継承するために何をどうすべきか、これについて、ぼく自身を含めて日本国民は誰も、どなたも、学校で教わっていません。政府も黙ったままです。オールメディアはもちろん知らん顔です。この現実が苦悩した果てに、考えたのは、まんがが伝えようということですよ」(青山氏)

を全編を通して訴えかけている。「私心を捨て、ひとのために生きる」。その誠な普遍的な理念を体現される生き方のまま、126代にわたって続いている、日本の天皇陛下。世界がうらやむ日本の至宝を護るために、我々の理解しておかねばならないことを、このまんがが丁寧に示唆してくれている。(扶桑社刊、定価1760円)

自由国民連合の主な活動計画

- ①日本弱体化を狙ったGHQ(連合国最高司令官総司令部)の占領政策の影響を排除し、国体皇室の伝統(男系による皇位継承など)を堅持する世論の喚起
- ②憲法改正・自主憲法制定の実現
- ③スパイ防止法(知財保護法)の制定
- ④北方領土返還、竹島奪還、尖閣諸島の死守防衛
- ⑤台湾関係法を制定し、台湾を絶対死守
- ⑥日本における防衛力を強化し、そのための軍事的、法的整備の推進
- ⑦中国共産党によるウイグル、チベット、南モンゴル、香港における少数民族および自国民への差別、弾圧、虐殺、臓器収奪などの人権問題の解消
- ⑧沖縄県をはじめとし戦略的重要自治体における選挙への積極的な応援
- ⑨日・米・台・豪・印・英とともに海洋秩序と自由貿易体制を堅持し、世界の安全保障
- ⑩真実を正しく国民に伝えるメディアの正道を求める
- ⑪百年の大計を図る人材を育てる教育を目指す
- ⑫外国人の公務員就職への規制条項を設ける
- ⑬「慰安婦」問題、「徴用工」問題、南京「虐殺事件」などの歴史認識の誤謬を糾す
- ⑭中国共産党の打倒を目指す、中国の民主化運動に協力し連帯する

【話題の書籍】 まんが『誰があなたを護るのか—不安の時代の皇』

原作・青山繁晴、監修・新田均皇

学館大学教授、日本の尊厳と国益を護る会、作画・ヒロカネプロダクション

日本の根つことなる天皇のご存在とは？ その皇位継承とはどうあるべきなのか？ 主人公の女子高校生、永峰あかりが旅する壮大な歴史探検まんが。

一系皇位継承の安定、中韓による国土浸食の阻止、スパイ防止法の制定——を掲げ、自民党内で衆参67名の議員が参加する「日本の尊厳と国益を護る会」(護る会)の代表・青

山繁晴参議院議員(作家)が原作、島耕作シリーズの漫画家・弘兼憲史氏のヒロカネプロダクションが作画を担当した「皇位継承まんが」が分かりやすく感動的として、話題をよんでいる。

女性天皇と女系天皇の違いさえ分からず、日本のかなめである皇位継承を論ずるのは無謀と批判してきた青山氏が「まんが」の形をとって、天皇と日本人との関係性をストーリー仕立てで解説した。「天皇について学校で教えてくれない」ことを最大の問題視していた青山氏と護る会が、天皇を身近で大事な存在として歴史的、学術的な事実に基づき、ビジュアル的に訴え、中高生にもアピールしている。

「天皇陛下のご存在のほんとうの意味、そしてその皇位を正しく継承するために何をどうすべきか、これについて、ぼく自身を含めて日本国民は誰も、どなたも、学校で教わっていません。政府も黙ったままです。オールメディアはもちろん知らん顔です。この現実が苦悩した果てに、考えたのは、まんがが伝えようということですよ」(青山氏)

そして、「日本のもつとも深い危機は、天皇陛下のご存在を続けられるかどうかという危機です」と主張。タイトルにあるように、「民衆を護るのが天皇であり、日本は天皇に護られた民衆のくに」だから「天皇を護るのが世界の理念」であること

